

政府が進める

医療DXの現状を知る

DXとは、「Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)」の略称で、デジタル技術的によって、ビジネスや社会、生活の形・スタイルを変える(Transformする)ことである。

医療DXとは、保健・医療・介護の各段階(疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、診療報酬の請求、医療介護の連携によるケア、地域医療連携、研究開発など)において発生する情報やデータを、全体最適された基盤(クラウドなど)を活用して、保健・医療や介護関係者の業務やシステム、データ保存の外部化・共通化・標準化を図り、国民自身の予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活の形を変えることと定義できる。

医療DXにより実現される社会、医療DXの推進の工程表、医療DXのメリットなどについて解説頂き、医療DXについて理解を深めたい。

(副会長 橋本洋一郎)

日時

2024年
9月18日 (水)
19:00~20:30

形式

Zoomウェビナーを
使用したライブ配信

対象

医師、歯科医師
及び医療スタッフ

講師

厚生労働省 医政局 特定医薬品開発支援・
医療情報担当参事官室付医療情報室 室長補佐

せこゆうた
脊古裕太氏



略歴

2013年3月 和歌山県立医科大学医学部医学科卒業
2013年4月 田附興風会医学研究所 北野病院 研修医
2014年4月 京都大学医学部付属病院 研修医
2015年4月 田附興風会医学研究所 北野病院 循環器内科
2018年4月 京都大学大学院医学研究科 循環器内科学 博士課程
2022年4月 京都大学医学部付属病院 循環器内科 医員
2023年4月~ 厚生労働省医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室付医療情報室 室長補佐



講師より

令和5年6月2日の第2回医療DX推進本部会議において、医療DXに関する工程表を策定し公表された。工程表では、2024年度中に電子カルテ情報等を共有する仕組みである「電子カルテ情報共有サービス」を開発し、先行的な医療機関から順次運用を開始することとされており、3文書6情報を連携するべく検討・開発している。本演題では、医療DXにおける厚生労働省の最近の取組みを紹介する。



申込はこちら



左のQRコードをスマートフォン等で読み取って必要事項を入力の上お申し込みください。

<https://x.gd/3rAOW>

お申込みは9/13(金) 17:00まで

QRコードからお申込みができない場合はお電話でも受付いたします。

主催 一般社団法人熊本県保険医協会

E-mail: kumamoto-hok@doc-net.or.jp TEL: 096-385-3330

後援 公益社団法人熊本県医師会

講演会情報を配信!

LINE公式アカウント

お友だち募集中!

